



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月2日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社DTS

コード番号 9682 URL <http://www.dts.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 公一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 春木 健男 (TEL) 03-3437-5488

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	14,928	2.1	785	29.9	805	26.7	404	31.4
25年3月期第1四半期	14,626	5.6	605	41.5	636	36.2	307	22.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 507百万円 (48.1%) 25年3月期第1四半期 342百万円 (35.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	17	03	-	-
25年3月期第1四半期	12	95	-	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	43,338	33,476	73.6
25年3月期	44,016	33,470	72.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 31,893百万円 25年3月期 31,884百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円	銭	円	銭	円	銭				
25年3月期	-	-	15	00	-	-	20	00	35	00
26年3月期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	15	00	-	-	15	00	30	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	30,200	1.5	1,700	1.8	1,750	1.7	920	1.7	38	70
通期	62,000	1.6	4,100	2.4	4,150	1.3	2,200	1.0	92	53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
（注）詳細は、[添付資料] 5 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	25,222,266株	25年3月期	25,222,266株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,446,904株	25年3月期	1,446,904株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	23,775,362株	25年3月期1Q	23,775,362株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料] 4 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
4. 補足情報 .....	11
生産、受注及び販売の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善や個人消費の持ち直し等に支えられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。情報サービス産業においても、企業収益の改善に伴い、製造業や金融機関等で情報化投資に回復の兆しが見られましたが、投資再開に慎重な企業も多く見られ、依然として厳しい環境で推移しております。

このような状況下において当社グループは、平成25年4月から新たに始まる3カ年中期経営計画（平成25年4月～平成28年3月）を策定しました。「お客様に最高の価値を提供するベスト・バリュー・パートナー」を中期経営計画ビジョンとして掲げ、売上高の拡大に向けた提案力の強化や、新規ソリューションの創出、グローバル展開におけるビジネス基盤の確立等に注力しております。さらには、それを支える高付加価値人材の育成や、経営基盤の強化、グループシナジーの最大化にも継続的に取り組んでおります。

初年度にあたる今期は、営業体制の強化を図り、既存顧客の拡大や新規顧客の開拓に取り組むとともに、イノベーション推進部を新設し、マーケティングの強化と技術革新を推進することにより、新規事業の創出も進めております。またグローバル展開においては、4月にタイに設立した現地法人が営業を開始し、中国、北米に続き、東南アジアにおける事業基盤の確立と市場開拓を進めております。

さらに、組織改革では事業部制・担当制を導入することにより、環境の変化や事業戦略の見直しに応じて柔軟な組織変更が可能な体制を整えるなど、リソースのさらなる有効活用も進めております。

また、お客様をはじめ、社会の信頼と期待に応えていくため、コンプライアンス体制、環境対策および情報セキュリティ対策の強化などについて、中長期的な企業価値向上につながるとの認識のもと、不断の努力をしております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	連結		個別（参考）	
		対前年同期増減率		対前年同期増減率
売上高	14,928	2.1%	8,705	5.5%
営業利益	785	29.9%	622	25.9%
経常利益	805	26.7%	747	25.9%
四半期純利益	404	31.4%	462	27.0%

<売上高の内訳>

(単位：百万円)

		連結	個別 (参考)		
			対前年同期増減率	対前年同期増減率	
情報サービス	システム エンジニアリングサービス	8,725	2.2%	5,983	7.5%
	オペレーション エンジニアリングサービス	3,284	△0.3%	2,584	△0.9%
	プロダクトサービス・その他	1,825	6.8%	137	78.4%
	小計	13,835	2.2%	8,705	5.5%
人材サービス	人材派遣・その他	1,093	0.9%	—	—
	小計	1,093	0.9%	—	—
合計		14,928	2.1%	8,705	5.5%

売上高は149億28百万円（前年同期比2.1%増）となりました。情報サービス事業の売上高は、金融機関の大型案件をはじめとするシステム開発が堅調に推移したことに加え、特定顧客への機器販売が好調だったことにより、増加いたしました。また、人材サービス事業の売上高は、人材派遣業務が縮小したものの、アウトソーシング業務が増加し、微増いたしました。

売上原価は126億75百万円（前年同期比0.5%増）、売上総利益は22億53百万円（前年同期比11.6%増）となりました。売上総利益の増加は、売上高の増加に加え、不採算案件の減少などによるものであります。

販売費及び一般管理費は、各種費用の削減に取り組む一方、営業体制の強化や新規ソリューションの創出に向けて戦略的な支出を実施した結果、14億67百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

この結果、営業利益は7億85百万円（前年同期比29.9%増）、経常利益は8億5百万円（前年同期比26.7%増）、四半期純利益は4億4百万円（前年同期比31.4%増）となりました。

各事業における営業概況は次のとおりであります。

#### 情報サービス事業

[システムエンジニアリングサービス]

金融業において、金融機関の大型案件をはじめ、都市銀行、信託銀行、証券など幅広い顧客の開発案件が好調に推移いたしました。また、運輸業や卸小売業で前期の主要案件が収束し保守フェーズに移行したものの、サービス業、製造業、建設・不動産業などでERP案件（注1）などの新規案件を獲得し、システムエンジニアリングサービス売上高は増加いたしました。

（注1）ERP（エンタープライズ・リソース・プランニング）：企業全体を経営資源の有効活用の観点から統合的に管理し、経営の効率化を図るための手法・概念、およびこれを実現するITシステムやソフトウェアのこと。

[オペレーションエンジニアリングサービス]

クラウド事業者などにおける運用案件が増加しましたが、一部でサービス終了となった案件もあり、全体としてオペレーションエンジニアリングサービス売上高は横ばいで推移いたしました。

[プロダクトサービス・その他]

特定顧客へのサーバー、ストレージを中心とした機器販売が好調に推移し、プロダクトサービス・その他売上高は増加いたしました。

#### 人材サービス事業

[人材派遣・その他]

人材派遣業務の縮小や終了があったものの、物販関連のアウトソーシング業務が増加し、人材派遣・その他売上高は微増いたしました。

#### (2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は433億38百万円となりました。仕掛品が7億67百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が14億24百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ総資産が6億77百万円減少いたしました。

負債は98億62百万円となりました。買掛金が3億16百万円増加しましたが、賞与引当金が12億83百万円、未払法人税等が7億41百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ負債が6億83百万円減少いたしました。

純資産は334億76百万円となりました。剰余金の配当により4億75百万円減少いたしましたが、四半期純利益による増加4億4百万円のほか、その他有価証券評価差額金の増加、連結範囲の変動に伴う純資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ純資産が5百万円増加いたしました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

先行きについては、引き続き景気回復に向かうことが期待されておりますが、海外経済の減速に対する懸念などもあり、顧客企業の情報化投資に対する姿勢は不透明な状況にあります。

以上のことより平成25年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,070,588	16,256,093
受取手形及び売掛金	10,050,944	8,626,604
商品	99,862	256,845
仕掛品	478,527	1,245,697
貯蔵品	9,782	8,525
その他	2,115,228	2,054,733
貸倒引当金	△17,254	△14,685
流動資産合計	28,807,679	28,433,814
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,422,365	6,422,365
その他(純額)	2,451,379	2,450,299
有形固定資産合計	8,873,744	8,872,664
無形固定資産		
のれん	1,476,574	1,385,953
その他	1,251,358	1,165,661
無形固定資産合計	2,727,932	2,551,615
投資その他の資産	3,606,906	3,480,732
固定資産合計	15,208,584	14,905,012
資産合計	44,016,263	43,338,826
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,658,822	2,975,438
1年内償還予定の社債	100,000	50,000
未払法人税等	1,131,816	390,103
賞与引当金	2,507,029	1,223,999
役員賞与引当金	59,280	15,384
受注損失引当金	5,286	—
事務所移転費用引当金	20,263	11,029
その他	3,315,507	4,453,749
流動負債合計	9,798,006	9,119,704
固定負債		
退職給付引当金	473,454	484,453
役員退職慰労引当金	66,438	54,385
その他	207,577	203,840
固定負債合計	747,470	742,679
負債合計	10,545,477	9,862,384
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,113,000	6,113,000
資本剰余金	6,190,917	6,190,917
利益剰余金	20,942,558	20,889,738
自己株式	△1,493,615	△1,493,615
株主資本合計	31,752,860	31,700,040



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,311	184,288
為替換算調整勘定	—	9,489
その他の包括利益累計額合計	131,311	193,778
少数株主持分	1,586,614	1,582,623
純資産合計	33,470,786	33,476,442
負債純資産合計	44,016,263	43,338,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
売上高	14,626,565	14,928,371
売上原価	12,607,086	12,675,158
売上総利益	2,019,479	2,253,213
販売費及び一般管理費	1,414,427	1,467,442
営業利益	605,051	785,770
営業外収益		
受取利息	2,592	2,104
受取配当金	14,788	15,889
保険解約返戻金	6,422	266
助成金収入	731	23
その他	7,364	10,879
営業外収益合計	31,899	29,164
営業外費用		
支払利息	498	294
為替差損	363	8,644
支払手数料	52	128
その他	0	11
営業外費用合計	914	9,078
経常利益	636,037	805,857
特別利益		
投資有価証券売却益	—	574
特別利益合計	—	574
特別損失		
固定資産除却損	134	206
事務所移転費用引当金繰入額	—	3,665
特別損失合計	134	3,872
税金等調整前四半期純利益	635,902	802,559
法人税等	303,336	366,631
少数株主損益調整前四半期純利益	332,565	435,927
少数株主利益	24,600	31,147
四半期純利益	307,965	404,779

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	332,565	435,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,413	53,650
為替換算調整勘定	—	18,377
その他の包括利益合計	10,413	72,027
四半期包括利益	342,979	507,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	319,271	476,134
少数株主に係る四半期包括利益	23,708	31,820

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	635,902	802,559
減価償却費	334,000	195,543
のれん償却額	94,076	90,620
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△978,895	△1,283,039
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△46,626	△43,895
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△10,645	△5,286
事務所移転費用引当金の増減額 (△は減少)	—	2,685
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,558	10,999
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△42,216	△12,053
売上債権の増減額 (△は増加)	690,705	1,529,091
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△577,358	△922,323
仕入債務の増減額 (△は減少)	377,830	274,892
その他	884,896	1,049,582
小計	1,372,226	1,689,376
利息及び配当金の受取額	19,722	17,083
利息の支払額	△1,190	△906
法人税等の支払額	△856,242	△1,084,857
営業活動によるキャッシュ・フロー	534,515	620,695
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△61,942	△18,759
無形固定資産の取得による支出	△83,377	△48,661
投資有価証券の取得による支出	△379	△473
関係会社株式の取得による支出	—	△15,660
その他	812	1,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	155,112	△82,403
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の償還による支出	△50,000	△50,000
配当金の支払額	△318,542	△427,567
少数株主への配当金の支払額	△29,563	△33,678
その他	△80	19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△398,186	△511,227
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	7,631
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	291,441	34,696
現金及び現金同等物の期首残高	12,840,833	15,320,576
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	150,808
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,132,274	15,506,081

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績は、以下のとおりであります。

セグメントおよび品目の名称		生産高 (千円)	対前年同期増減率 (%)
情報 サービス	システムエンジニアリングサービス	8,725,155	2.2
	オペレーションエンジニアリングサービス	3,284,234	△0.3
合計		12,009,390	1.5

(注) 上記金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。なお、セグメント間の取引は、相殺消去しております。

(2) 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況は、以下のとおりであります。

セグメントおよび品目の名称		受注高(千円)	対前年同期増減率 (%)	受注残高(千円)	対前年同期増減率 (%)
情報 サービス	システム エンジニアリングサービス	7,435,109	2.5	10,059,953	△0.7
	オペレーション エンジニアリングサービス	2,011,715	3.7	6,591,075	6.7
合計		9,446,825	2.8	16,651,029	2.1

(注) 上記金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。なお、セグメント間の取引は、相殺消去しております。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績は、以下のとおりであります。

セグメントおよび品目の名称		販売高 (千円)	対前年同期増減率 (%)
情報 サービス	システムエンジニアリングサービス	8,725,155	2.2
	オペレーションエンジニアリングサービス	3,284,234	△0.3
	プロダクトサービス・その他	1,825,861	6.8
	小計	13,835,252	2.2
人材 サービス	人材派遣・その他	1,093,119	0.9
	小計	1,093,119	0.9
合計		14,928,371	2.1

(注) 上記金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。なお、セグメント間の取引は、相殺消去しております。